



2025年2月1日発行
公益財団法人とちぎYMCA
〒320-0041
宇都宮市松原2-7-42
Tel 028-624-2546
Fax 028-624-2489
www.tochigiyymca.org
発行人 / 塩澤 達俊
編集人 / 公益財団法人とちぎYMCA

YMCA News



YMCA PINK SHIRT DAY



YMCAはピンクシャツデーに取り組んでいます。
社会全体がいじめに対して「自分事として」向き合うこと、
そして被害者と加害者以外の立場にいる人が「傍観者にならないこと」が、
いじめられている人を救うことになる...と私たちは考えます。
公生で平和な世界の実現をめざすために、私たちはその歩みを続けます。
いじめの問題について一緒に考え、アクションを起こしませんか？

「ピンクシャツデー」とは、 2007年、カナダの2人の学生から始まったいじめ反対運動です。

2007年2月、ピンクのシャツを着て登校した少年が「ホモセクシャルだ」といじめられました。それを聞いた先輩2人が50枚のピンクシャツを購入、インターネットで「明日、一緒に学校でピンクのシャツを着よう」と呼びかけました。翌日学校では、呼びかけに賛同した数百名の生徒がピンクのシャツや小物を身に付けて登校。学校中がピンク色に染まり、いじめが自然となくなりました。このエピソードはSNS等で70カ国以上に広まっていき、カナダでこの出来事があった2月の最終水曜日は「ピンクシャツデー」とよばれるようになり、いじめについて考え、いじめられている人と連帯する思いを表す1日とされています。

YMCAのピンクシャツデーは全国の拠点で取り組んでいます。
YMCAが運営する保育施設や学童クラブ、学校やスポーツ教室、語学教室などで、教職員や子どもたちがピンク色の服や小物を身に付けていじめ反対をアピールしているほか、授業やトークイベント等でいじめについて考えを深めたり、商店街などと協働でピンクシャツウォーキングを行ったり。毎年、全国各地で工夫をこらし、さまざまな取り組みを行っています。

日本のYMCAも賛同し、毎年2月の最終水曜日に全国各地でイベントを実施し、教職員や子どもたちがピンク色の服や小物を身に付けていじめ反対をアピールするか、いじめに関する授業を行うなど、いじめについて考え、いじめられている人と連帯する思いを表す1日としています。

2025年のピンクシャツデーは、2月26日(水)です。

文科省の報告によれば昨年度、学校で把握された「いじめ」は73万件と、コロナ後増加を続け過去最多となり、自殺や不登校などの重大事態は1,306件と、昨年度比42%の大幅に増加し、調査開始以降初めて1,000件を超える結果となりました。小・中学校における不登校児童もはじめて30万人を越え、学校が子どもたちにとって、必ずしも安心できる場となっていないことが読み取れます。いじめによってつらい日々を過ごしている子どもたちが大勢いるという現実が心が痛みます。
YMCAは引き続き、社会全体でいじめに向き合うこと、差別や偏見、分断ではなく、誰もが安心して暮らせる社会の創造をめざして、今年度もピンクシャツデーに取り組みます。

(日本YMCA同盟HPより)

とちぎYMCAの使命。 ~みつかる。つながる。よくなっていく。~

2024年度とちぎYMCA年間聖句

《善いサマリア人》の喩え

新約聖書 ルカによる福音書 第10章30節~37節



認定こども園 さくらんぼ幼稚園

「 おもちつきを行いました! 」

さくらんぼ幼稚園でおもちつきを行いました。朝からもち米を蒸しているいい香りが漂っていました。



お餅は見て食べたことはあるけれど、お餅になる前はどんな色・形なんだろうと子どもたちは興味を持っていました。もち米が蒸しあがり、白に入って湯気が出ているもち米を興味深そうに見て「ご飯みたい」や早くも「おいそう」と感想を言う子もいました。年長さんは蒸しあがったもち米の試食タイムもあります。

まずは、たくみ先生としょうご先生が大きな杵でつき始めると、誰ともなく「よいしょ!」と掛け声がかかります。その声が最高潮になったころ、今度は子どもたちの番。両手で杵を持って一生懸命おいしいお餅になるようにつきました。



出来上がったお餅は醤油と海苔に包まれて各クラスに運ばれました。自分たちでついたお餅は最高の味だったようでお皿は空っぽになって戻ってきました。

ぼびいさん、まあがれとさん。来年は一緒に食べようね。

本澤 利香



ようとう保育園

「 宇都宮市版こども誰でも通園プレ事業 ~ようとう保育園10時間預かり保育~ 」



こども家庭庁が発足し「こどもまんなか社会」の実現に向けてということで、2023年度9月からモデル事業を経て、2024年度5月より試行的事業としてスタートしました。

宇都宮市の利用定義は、普段、保育所等を利用していない0歳6か月~満3歳未満のお子様を月10時間預かりするもので、国の『こども誰でも通園制度本格実施を見据えた試行的事業』として実施するものとしています。

ようとう保育園では独自に3つのコース(4時間と3時間に区分)を提案し、予約制ではありませんが1日3~5名を目安に、できるだけご希望に添えるよう、また安心安全な保育を提供できるよう利用調整現在22世帯(24名)のご家庭のサポートをしています。あそびの提供以外に、子育て相談も兼ねています。

相談内容で最も多いのは、離乳食の進め方や、食物アレルギーの対応、食具の使い方や介助方法等、食事に関する内容で、



食育の大切さを園として改めて見直す良いきっかけにもなりました。

給食提供の際、傍らで体験し、担当保育士が丁寧に様子をお知らせする等工夫をしています。初回はもちろん泣いてばかりで過ごす子どもがほとんどで、保護者の方も不安な表情をされますが、根気強く通園することで、子ども自身の順応性が信頼関係に繋がり、お迎えの際笑顔で「今日も助かりましたあ」「また次もお願いします」等の言葉をいただくお役に立てて何よりだなと思います。

担当保育士：石田 佳菜 園長：唐沢奈緒

子どもの家だより ~宝木小子どもの家 チャイルドクラブ~

「 冬の行事と子どもたちの様子 」



寒空の下、元気に遊んでいる子どもたちの姿に日々逞しさと成長を感じています。

12月にはクリスマス会を行いました。子どもたちと相談をしながら出し物やプログラムを決めて準備を進めていきました。当日はなぞなぞや人形劇やポケモンダンスなどを披露され、とても楽しい会となりました。

冬休みには、子どもの家の近くにある健康の森へ探索に行きました。どんぐりや松ぼっくりなどを拾って持ち帰り、工作を行いました。完成した作品はどれも素敵なものでロッカーの上を彩ってくれました。また、凧遊びやかるた作りも行いました。凧遊びでは自分で作った凧を外遊びの時間に飛ばして楽しみました。かるた作りでは、一人一枚オリジナルのかるたを作りました。作っていくうちに楽しくなっていたようで、一人で何枚も作っている子も見られました。完成した、たくさんのかるたを子どもたちと一緒に壁面に飾りました。どの行事も楽しんでいる姿が見られました。これからも、ワクワクする楽しい毎日を子どもたちと一緒に過ごしていきたいと思ひます。

主任支援員 武田 泰子

ひがしやまアトムクラブ

「 アトムクラブの冬休み保育 」



アトムクラブの冬休み開所日数は12月と1月を合わせて4日間でしたが、様々な活動が行われました。

活動内容は多岐にわたりますが、全体を通して特に印象に残っているのは屋外活動でした。サッカーやドッチボールなどのボール遊びや鬼ごっこをスタッフも一緒に楽しみました。

また屋内では、デジタル活動や創作活動を行いました。タブレットを使って絵を描いたり、勉強したりと、デジタル機器に触れる時間を楽しみ、デジタルスキルも向上しました。

創作活動としてプラバンを使ってオリジナルのキーホルダーの製作も実施しました。子どもたちは自分の好きな絵を描き、世界に1つだけの作品を作り上げました。



また、高学年の女の子は編み物に挑戦!編み物の技術をあっという間に習得し、可愛い小物を完成することができました。低学年の男の子が持参したペイブレードも、毎日熱い対戦が行われ、盛り上がっていました。

いつもの学童利用時間を大幅に上回る冬休み中は、普段仲の良いお友だち同士でも、小さなケンカをすることもありましたが、スタッフの心配をよそに、すぐに仲直りする姿もみられました。子どもたちが共にくさんの時間を過ごすことで、友情を深め様々な体験をすることで、協調性や思いやりの心が育むことができたと思ひます。

冬の寒さや乾燥に気を付けながら、暖かな春の訪れが待ち遠しい気持ちで過ごしたひがしやまアトムクラブの冬休み保育でした。

田代 みつ子

宇都宮市青少年活動センター(トライ東) 「 ユーススタッフによる施設紹介 ~アリーナ(体育館)~ 」

トライ東には、『ユーススタッフ』と呼ばれる大学生のアルバイトスタッフがいます。受付や電話対応などの通常業務の他に、中高生を始め、青少年の皆さんに親しみをもていただけるようにInstagram・YouTubeなどのSNSでの発信やロビーの運営に取り組んでいます。今回は、ユーススタッフによる施設紹介です!



「アリーナ」は、バスケットボールやバドミントン、卓球などの様々なスポーツを楽しむのに最適な施設です。スポーツの練習のみならず、中高生には限定で用具の貸出もおこなっているため、経験したことのないスポーツを楽しむこともできます。

この日はアリーナで実際に卓球をやってみました。アリーナには卓球台と卓球用のネット、卓球用のフェンスなど卓球に使用する用品が完備されていて、気軽に楽しむことができました!私は大学で卓球部に所属しているので、大学以外で卓球の練習ができる施設に出会えて嬉しひです。今度はやったことのないスポーツに挑戦してみようと思ひます!

宇都宮大学3年 中嶋悠太(なかじーリーダー)



◀トライ東公式 YouTube 【施設紹介】アリーナをご紹介します!



ウィンタープログラムありがとうございました。

とちぎ YMCA ではこの冬も、子どもたちの全人的成長を願い、ウィンタープログラムを実施いたしました。それぞれのプログラムでは「体験のその先にある成長」をテーマに実施し、自然の価値を十分に感じながら、子どもたち一人ひとりが仲間と関わる体験をしたことで、「協力する」ことの楽しさや大切さ、「人とのつながり」を持てる嬉しさ、「互いを認め合う」ことの大切さを知ることができた活動となっていたら幸いです。

菅平エンジョイスキーキャンプ



初めてのスキーでドキドキな友だちも、久しぶりのスキーでワクワクな友だちも、3日間を通してスキーを楽しむことができました。

リーダーや友だちとの関わりや生活の中でしか得ることのできない気づきを通して、一人ひとりが様々なことにチャレンジする姿が多くありました。

最後にキャンプソング「キャンパーの夢」をみんなで歌った際は、自信のあるカッコいい子どもたちの姿を見ることができ、3日間の成長を感じることができました。

日本社会事業大学2年 菊地 花菜 (さとっチャリーダー)

冬のテントキャンプ



1日目は電車とバスで現地に向かい、到着後はテント設営や火起こしといった普段経験しない活動に挑戦しました。

子どもたちは、はじめは慣れないテント生活に戸惑っている様子でしたが、次第に慣れて笑顔を見せてくれるようになりました。

夜は焚き火を囲み、学校や活動について話し合い、絆を深めました。

「真冬の寒さの中でのテント泊」という環境でしたが、子どもたちの元気のおかげで乗り越え、私たちリーダーにとっても忘れられないキャンプになりました。

白鷗大学1年 磯部 仁那 (どりーリーダー)

ウィンター 3Days



「Can Do It!」をテーマとし、黄ぶなづくりや凧あげ、変形自転車やけんちんうどん作りなど内容盛りだくさんのプログラムでした。

日を追うごとに子どもたちの仲が深まるだけでなく、それぞれのグループの色が表れていくのが非常に印象的でした。

初めて見る形の自転車に乗ったり、野外炊飯の薪割りや火付けに挑戦したりするなど、子どもたちにとって初めての経験や「できた!」を沢山感じられる充実した3日間となりました。

白鷗大学3年 手塚 朱里 (しゅうちゃんリーダー)

春休みのスプリングプログラムは2月中旬ごろ申込み開始予定です。
今後も YMCA シーズンプログラムをよろしく願いいたします!

寄付付きホワイトデープレゼント販売

寄付付きホワイトデープレゼントを販売いたします。☆限定 50 セット☆

心がこもったバレンタインデーのお返しに、いつもお世話になっている方へのプレゼントとして、フェアトレードチョコレートと、フェアトレードコーヒーのセットはいかがですか?購入していただく一つにつき 300 円がとちぎ YMCA 国際協力募金に寄付されます。

「YMCA 国際協力」

世界 120 の国と地域にある YMCA。YMCA の国際協力は、世界につながる YMCA と共に難民支援、コミュニティ支援、災害支援、そして国際理解のための活動を行い、多様な文化や価値観が存在する世界で一人ひとりが大切にされ、平和な社会を目指します。YMCA は救援活動を専門とする組織ではありませんが、社会教育の分野でこれまで積み上げてきたノウハウを生かし、必要に応じて専門分野の協力団体や協力者と共に支援活動を展開しています。

世界の各地域と協力しながら行う活動ととちぎ YMCA の独自の活動の両方にとちぎ YMCA 国際協力募金は使われます。

2023 年度用途

- 世界の支援活動 (ウクライナ支援、パレスチナ支援含む) 167,667 円
- フィリピン学生の奨学金 240,000 円
- とちぎ YMCA 国際協力イベント 34,252 円
- 事務諸経費等 8,950 円

ご購入をご希望の方は

3月4日(火)～3月14日(金)

宇都宮 YMCA (さくらんぼ幼稚園) 事務所または YMCA EAST にてご購入下さい。

他 YMCA にて取り置きも可能です。

取り置きをご希望の場合は、QRコードより2月26日(水)までにお申込みください。

国際協力募金 × ホワイトデーチョコレート 申し込みフォーム



締切: 2025年2月26日(水)

*限定 50 個となっておりますので、売り切れ次第終了となります。

協力: フェアトレードショップ&カフェ コブル



・ピープルツリーのフェアトレードチョコレート (味は数種類あり、どれになるかはお楽しみ)
・コブルの焙煎によるオリジナルフェアトレードコーヒー。ドリップパック10g×2

月刊 # (ハッシュタグ)



とちぎYMCA総主事 塩澤 達俊

第42回 #なにそれなにそれ

- #ピンクシャツデー #クリムゾン・キングの宮殿
- #Martin Luther King Jr. #I Have a Dream



ピンクシャツ・デーには、自分で染めた T シャツを着ます。イギリスのロックバンド、キング・クリムゾンのファースト・アルバム「クリムゾン・キングの宮殿」LP ジャケットのシャツです。ピンク色で、キング・クリムゾンで、カッコがよいので毎年着ています。

ところでキングといえば、この原稿を書いている 2025 年 1 月 20 日はアメリカ合衆国の休日であるマーティン・ルーサー・キング・ジュニア・デー(キング牧師の日)です。キング牧師は「クリムゾン・キング

の宮殿」がリリースされる 1 年前 1968 年 4 月 4 日に 39 歳で暗殺されてしまいました(政府・FBI がらみの様々な憶測があります)。

1963 年 8 月にキング牧師がアフリカ系アメリカ人の公民権運動を非暴力で訴えて先導した「ワシントン大行進(25 万人以上の人々)」と、そこで行った「I Have a Dream(私には夢がある)」演説はあまりに有名です。

その 1 年後、差別撤廃、平等、平和、社会的公正を求める変革運動の実践者としての功績が称えられてキング牧師は 1964 年にノーベル平和賞を受賞しますが、不思議なことに全米の人々が第 1 回目の正式なキング牧師の日を祝ったのは暗殺から 20 年近くも経った 1986 年、R レーガン大統領が 1 月の第 3 月曜日をマーティン・ルーサー・キング・ジュニアを称える法定休日とすることを宣言した後のことでした。

そしてもっと不思議なことに、キング牧師のノーベル平和賞受賞から数えて 60 年も経った 2025 年の今日、私たちはこと更にピンク色のシャツを着る必要がある社会を = 差別撤廃、平等、平和、社会的公正を相変わらず訴えなければならない社会を生活しているのです。

ですが、私たちには夢があります!

アフリカ系アメリカ人として初めて就任したバラク・オバマ大統領がキング牧師に触れた演説で「彼の人生、その物語は、あきらめない限り変革は成し遂げられることを示している」と語ったとおり、あきらめない限り変革は成し遂げられると信じるからです。

そして、キング・クリムゾンの「クリムゾン・キングの宮殿」ピンクシャツを今年も着るのです。



別冊 The とちぎ YIMCA ~2024 年の現在地~ 2024 年度「YIMCA 大会」

みなさん、こんにちは。とちぎ YIMCA です。どなたにも開かれていて、必要な時にどなたでもご利用いただける共生の場と、支えられ支えるの支え合い循環型社会の創出に全精力を傾けたい! わたしたちの YIMCA が、今日もボランティアの皆さんをはじめ、ご賛同をいただいているサポーターの方々、長年にわたってご支援をいただいている会員の方々、ご利用者の方々など、あらゆる世代のあらゆる方々とともに歩ませている理由はこれです。

そうしたわけで、わたしたちの YIMCA は 2013 年より「公益財団法人」として(会員組織という枠組みを超えて)性別、国籍、年齢その他あらゆる属性を問わず、あらゆる方々に開かれた YIMCA として今日もあります。

そのため、わたしたち YIMCA はその活動と運動と現在をあらゆる方々にご報告する義務があります。

いままで「YIMCA 大会」と銘打ったイベント開催がその場となってきましたが、よりたくさんの方々にお伝えできるよう、2024 年度は『別冊 The とちぎ YIMCA』として Web サイトで年度内開催することとなりました。

通常の活動報告は公式ホームページをご覧いただければと存じますが、別冊の特集は【とちぎ YIMCA の本部館: YIMCA EAST が移転してオープン!】と【とちぎ YIMCA の新しい活動群の居場所が熱い!】です。

YIMCA へのご質問フォーム、ボランティア参加の募集とエントリー、ご寄付の受付などインタラクティブなコミュニケーション・ツールも組み込んであります。

とちぎ YIMCA 総主事 塩澤達俊

特設ページは 3 月 31 日まで公開中です!ぜひ、ご覧ください。

特設ページはコチラ▶

